

二目川自治会だより

平成26年12月1日発行（第320号）

<http://futamegawa.web.fc2.com/>

◎12月、新年を迎える準備を

12月は師走です。子どもの頃に先生に教わった意味は、「いつもは落ち着いている先生も、忙しく走り回る月」とのことでした。真の意味は分かりませんが、みんなが忙しく立ち振る舞う月になることは間違いありません。一年間の活動を振り返り、新年に向けての準備をしましょう。

自治会も、本年度の活動を振り返り、次年度への構想を立てる時期となっています。詳細は後日報告しますが、今後とも、住みやすい、コミュニケーションのとれた自治区を目ざして頑張っていきます。

12月の行事予定をご覧になってもお分かりのように、新年を迎える準備が目白押しです。門松作り、しめ縄作り等、大変な作業が控えています。婦人会さんも、干支のお守り作成、甘酒の準備と大忙しです。宜しく願います。

家庭でも、新年を迎える準備で忙しいことでしょう。何日に大掃除をして、何日までに年賀状を書いて、何日にお節料理を作って等、考えただけでも憂鬱になりますね。しかし、新年に向かって羽ばたくための儀式と考えれば、苦労は厭いません。

お互いに、健康に留意して頑張りましょう。



◎家庭ごみ有料化、実施後の状況について

家庭ごみ有料化については、ご理解とご協力をいただき、ありがとうございました。11月3日(月)の初日は、大変心配しましたが、二目川自治区内では大きな混乱はなかったようです。

大分市の清掃管理課からの報告によりますと、「燃やせるごみ」の定点(21ヶ所)における指定有料ごみ袋の使用率(3日から7日までの2回分)は、98.8%でした。ごみ袋100に対して、違反シールを貼られたごみ袋が1袋強となります。かなり高い使用率だと考えられますが、大分市全体での違反

ごみは、一日平均2,761袋あったそうです。

ところが、「燃やせないごみ」の定点(21カ所)における指定有料ごみ袋の使用率は91.1%でした。つまり10袋の中、1袋が違反シールを貼られたこととなります。

今後、「燃やせないごみ」についても有料ごみ袋を使用するようにしましょう。そして、ごみの減量とリサイクルを推進していきましょう。

◎小学生ドッジボール大会、二目川チーム大健闘

11月23日(日)、明治小学校体育館で実施された明治地区青少協主催のドッジボール大会では、二目川チームが大健闘しました。明治小、明治北小学校から約200名以上の選手が参加し、大盛況でした。

今回から、本リーグとジュニアリーグの2部制となり、小学校低学年でも参加できるようになりました。本リーグは、これまでの方式で高学年中心の試合です。しかし、チームによっては、高学年と低学年が混在し、チーム差が歴然としていました。そこで、低学年でも参加できるようにジュニアリーグを創設したのです。ジュニアリーグには、1試合に4年生が2名のみ参加できます。

二目川チームは、本リーグ、ジュニアリーグ、共に3位と大健闘でした。これまで何回も応援に来ましたが、今回ほど伯仲し、面白いゲームはありませんでした。ちなみに優勝チームは6勝1敗、2位と3位は5勝2敗で得失点差で二目川チームが3位となったのです。

◎香典返し寄付

9月25日ご逝去された安部英二殿の香典返しとして、安部トシ子様より二目川自治会へご寄付いただきました。

誠にありがとうございました。

◎12月の主な行事

- 14日(日) 衆議院議員選挙投票日 大東中学校
「みんなの明治クラブ」主催 第15回 ふれあいウォーク
- 19日(金) 挨拶運動 午前7時より
- 22日(月) 水分神社冬季大祭 午前10時より 神事 水分神社
- 23日(火) 越年祭準備 水分神社の門松、しめ縄作り
- 28日(日) 班長会議(1月) 午後6時30分より
- 31日(水) 越年祭 水分神社